Sokon Slack

Instruction & Agreement

(C) 2017 Tokiwa

目次

<よくありそうな質問>

- 1. Slackとは
- 2. なぜSlackを使うのか
- 3. 今までと何が変わるのか

く導入>

4. 4つの大事な作業

目次

く使い方>

- 5. 画面の見方
- 6. 通知について
- 7. 特徴的な機能
- 8. 主要チャンネル

1. Slackとは

- ビジネス向けの**グループ機能に特化**したチャットサービス
- ブラウザ、PC、モバイル版がある
- 残念ながらUIは英語



4

2. なぜSlackを使うのか



- 通知がON/OFFしか選べないので発言しづらい
- グループ作成が面倒

Slackの場合

- 簡単にグループが作れ、簡単に参加できる
- 通知が多様で発言しやすい

3. 今までと何が変わるのか

- LINEからSlackへの完全移行 (2017年度から)
- 話のコンテキストによってチャンネルをわけることで、 会話が活発化、透明化
 - 。 民主的な意思決定・問題解決が容易

4.4つの大事な作業

ここから皆さんに3つの作業をしてもらいます スマホとPCを用意してください

チームへの招待

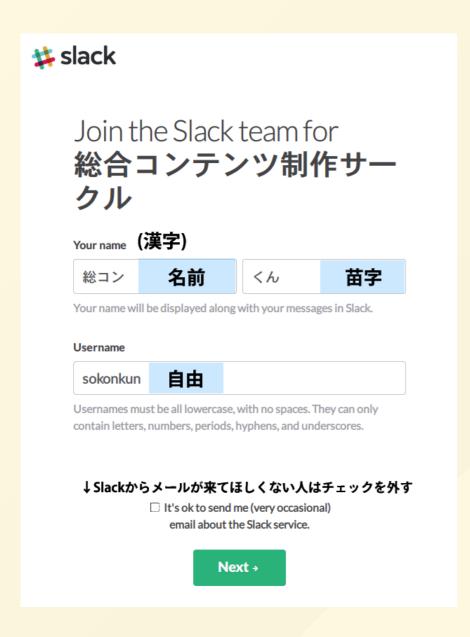
招待申請フォーム

- できればPCで操作してください
- メールアドレスで招待します
- チームへのログインにも必要になります
- 既にチームに参加している方は飛ばしてください

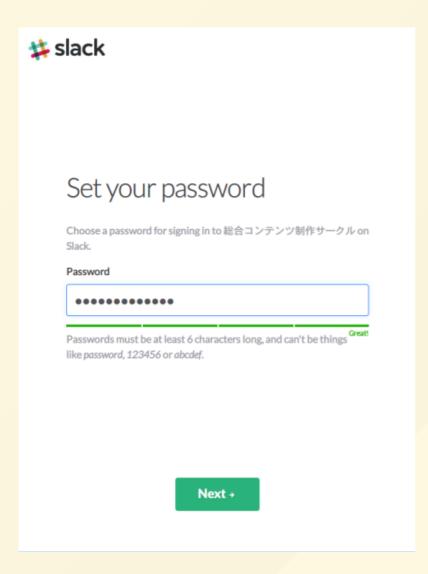
チームへの招待

参加の流れ

- 1. 届いたメールの Join Team をクリック
- 2. 名前(漢字)とユーザー名(ID)を入力



3. パスワードを作成 (忘れないように!)



4. 利用規約に同意

The User Terms, including any terms incorporated by reference into the User Terms, constitute the entire agreement between you and us and supersede all prior and contemporaneous agreements, proposals or representations, written or oral, concerning its subject matter. To the extent of any conflict or inconsistency between the provisions in these User Terms and any pages referenced in these User Terms, the terms of these User Terms will first prevail; provided, however, that if there is a conflict or inconsistency between the Contract and the User Terms, the terms of the Contract will first prevail, followed by the provisions in these User Terms, and then followed by the pages referenced in these User Terms (e.g., the Privacy Policy). Customer will be responsible for notifying Authorized Users of those conflicts or inconsistencies and until such time the terms set forth herein will be binding.

Contacting Slack

Please also feel free to contact us if you have any questions about Slack's User Terms of Service. You may contact us at feedback@slack.com or at our mailing address below:

Slack Technologies 155 5th Street, 6th Floor San Francisco, CA 94103



By choosing I Agree, you understand and agree to these User Terms of Service and our <u>Privacy Policy</u>.

I Agree

参加完了!

Slackの画面が開いたらひとまずそのままで!

Slackアプリのインストール

ダウンロード

- 【必須】モバイル(スマホ)版
- 【推奨】ブラウザ、デスクトップ版
 - ブラウザ版は<u>ここ</u>を開くだけで見られます
 - 。 Chromeの場合、タブを右クリックで タブを固定 すると便利 (通知も受け取れる)
 - スマホがない人はこのどちらかを入れてください

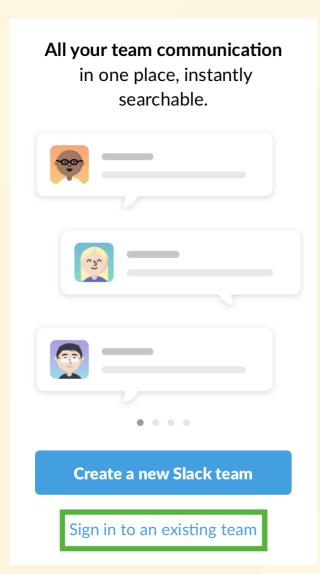
14

Slackアプリのインストール

モバイル版の初期設定

1. アプリをインストール (slack で検索)

2. Sign in to an existing team をタップ



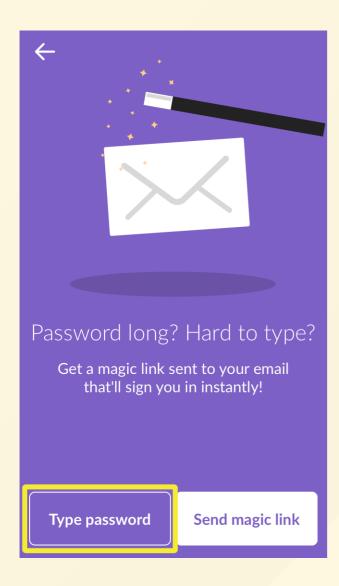
3. sokon と入力



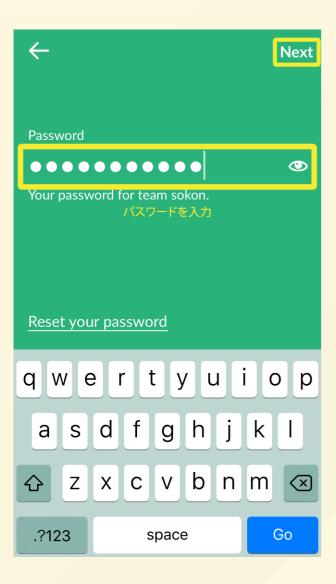
4. 招待が来たメールアドレスを入力



5. Type password をタップ



6. パスワードを入力



ログイン成功!

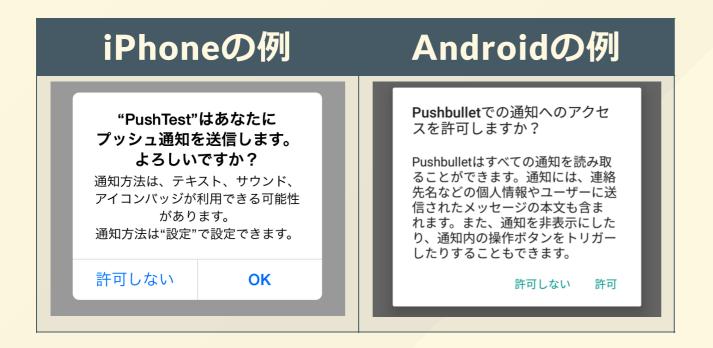


通知設定をする

- 確実に重要なメッセージが通知されるために、絶対設定してください
- 運営側で個人の通知設定を変更することはできません
- 通知設定にはSlack側の設定とスマホ側の設定があります

スマートフォン側の設定

• このようなポップアップが出たら 許可 や ok をタップ



Slack側の設定

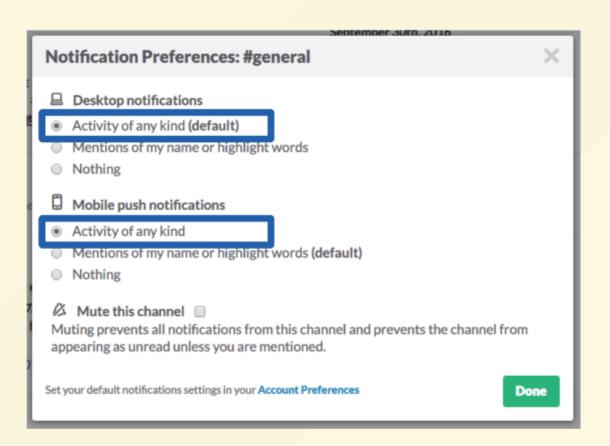
1. 左メニューの #general をクリック



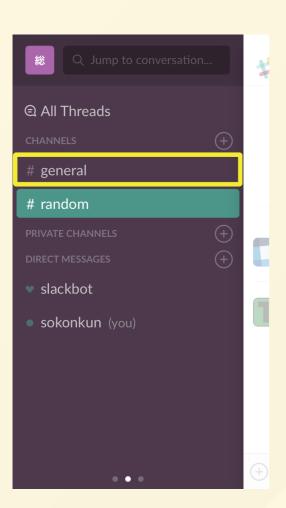
2. 上部の #general から Notification preferences ... をクリック



3. Desktop notifications, Mobile push notifications の両方をActivity of any kind にする



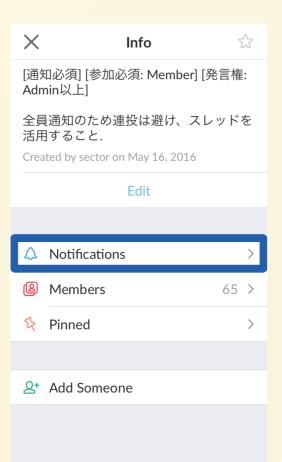
1. 左にスワイプして #general をタップ



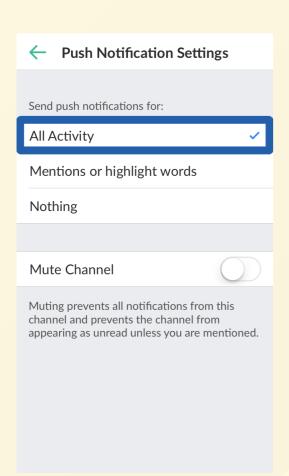
2. 上の #general をタップ



3. Notifications をタップ



4. All Activity をタップ



プロフィールを書く

• プロフィールの形式を統一します

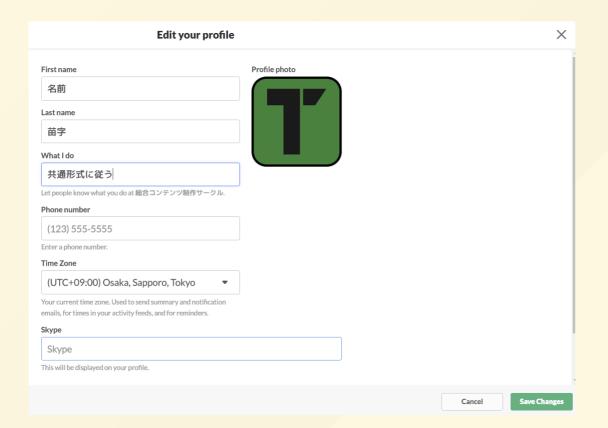
1. 左上の 総合コンテンツ... v から Profile & account をクリック



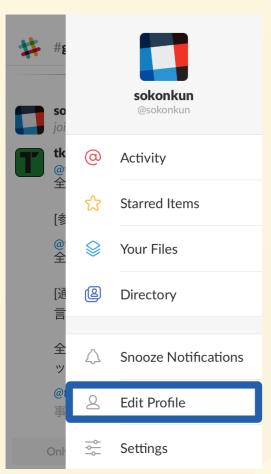
2. 右メニューにプロフィールが表示されるので、Edit Profile をクリック



3. プロフィールを編集して、右下の Save Changes をクリック



1.右にスワイプして Edit Profile をタップ



モバイル版

2. Name, Role を編集して×をタップ



共通形式について

Fisrt Name: 名前(漢字)

Last Name: 苗字(漢字)

※ モバイル版では上が First 下が Last

What I Do (モバイル版では Role):

 所属学科・学年
 名前のアルファベット表記
 サークル内の役職(あれば)
 サークル内の所属班

 Twitter ID(任意)
 Twitter ID(任意)

例:

"FMS2年 Taro SOKON | 幹事長 プログラミング班 | @CCC_sokon

ご協力ありがとうございました

ここからSlackの使い方を学びます

しかし全ての機能を使いこなす必要はありません

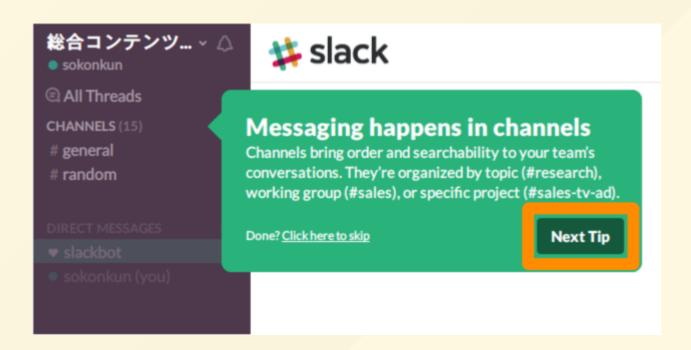
ここまで設定すれば従来と同じく重要な連絡は通知されます

ただSlackを 価値のあるツール として利用してもらえるように 運営は努力します

4. 画面の見方

チャンネル

- 左メニュー CHANNELS に参加しているチャンネル一覧
- 全てのチャンネルを見るときは CHANNELS から

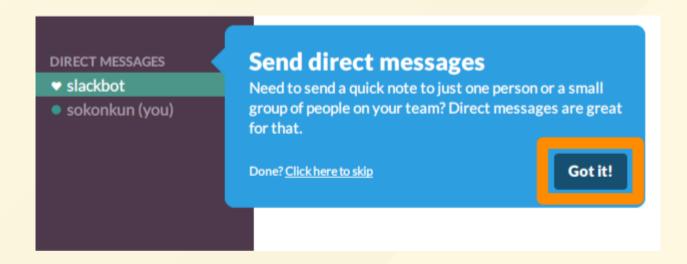


チャンネルとは

- グループの一種
- Slackは チーム という枠の中に チャンネル というグループがある
 - みなさんは総コンというチームに所属している
- 重要事項を流すもの、雑談、班別など目的別に分かれている
- 誰でも閲覧、参加が可能である(参加資格のあるものを除く)
- #name でチャンネルへのリンクが貼れる
- チャンネル紹介は後ほど

DM (ダイレクトメッセージ)

- 左メニュー DIRECT MESSAGES にこのチームに参加しているユーザーの 一部が表示される
- 全てのユーザーを見るときは DIRECT MESSAGES から



DMとは

- 個人チャットのこと
- メッセージは2人だけで共有され、管理者ですら見えない
- 同じチーム内ではどのユーザーにもDMが送れる
 - 。 LINEの"友達"の概念はない

5. 通知について

通知

- Slackでは初期設定が通知しない設定である
 - つまり基本的にはメッセージを送っても気づかれにくい
- 大事な要件を送りたいときには**送信側の配慮、受信側の設定**によって通知が来たり来なかったりするので注意
- 逆に言えば話が盛り上がってメッセージが増えたとしても、メンバーのスマホの通知領域の心配をする必要はない

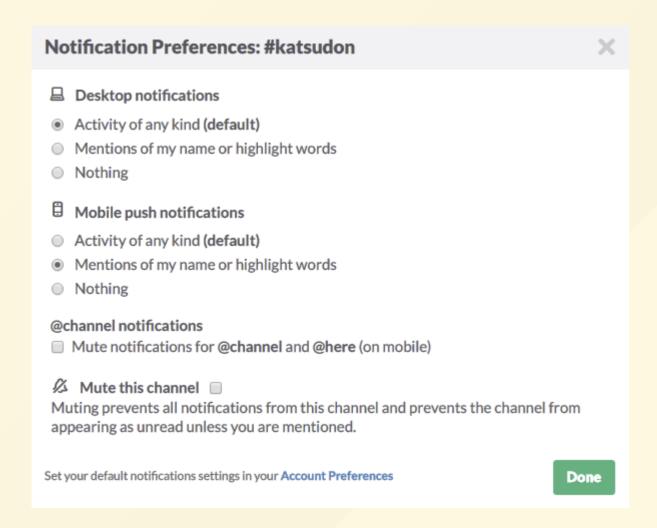
メンションと特殊記法

- Twitterと同じように @username で特定の人にリプライできる
- これを使うと、基本的にはその人に通知がいく
 - 。 相手がミュート設定の場合届かない
- @channel でそのチャンネルの参加者全員に通知
- @here でそのチャンネルでオンラインの人だけに通知

通知設定の種類

- Activity of any kind
 - 全て通知する
- Mentions of my name or highlight words
 - 自分宛のメンションとハイライト単語のみ (初期設定)
- Nothing
 - 。なし

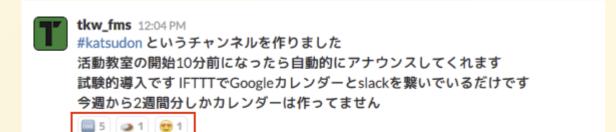
• 通知設定はチャンネルごと、「4つの大事な作業」の手順と同様



7. 特徴的な機能

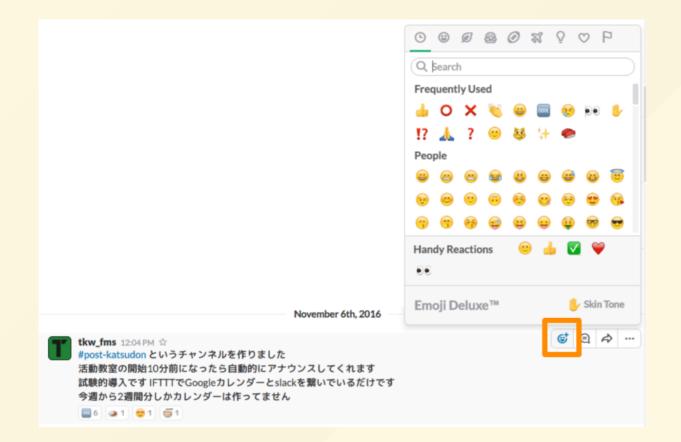
リアクション

- TwitterのLike(ファボ)の拡張版
 - 多くの絵文字が使える
- 全てのメッセージにリアクションがつけられる
- 既読・了解の確認やアンケートとして使える
- Twitterと違い、通知はいかない



リアクションのしかた

重要な連絡にはリアクションをしよう



スレッド

- 2chのスレと同様にスレを立てられる
- 全てのメッセージからスレッドが作成できる
- スレッド内の通知は @username でしか飛ばない
 - 。他の人をスレッドに呼びたい場合も@記法
- 通知必須のチャンネルで特定の人だけにリプライしたいときに便利

スレッドの立て方

スレッドを活用して可読性を高めよう!



スレッドがある場合このように表示される



Slackには他にも機能がたくさん

ファイル共有、スニペット(ノート)、外部連携、BOT etc...

この講座とは別に機能紹介講座を開くかも?

8. 主要チャンネル

チャンネルごとの設定について

- チャンネルによっては参加必須など条件のついたものがあります
 - 特に通知必須のチャンネルでの発言には注意しましょう
- チャンネルは目的別ですチャンネルの趣旨とは関係のないチャットはご遠慮ください

ユーザーの種類

• Member: 一般のメンバー

• Admin: 役職者

• Owner:管理者

#general

[参加必須: Member][通知必須][発言権: Admin以上]

- 全員に向けた重要事項の連絡
- LINEのときの全体グループ
- 全員に通知されるため連投は避け、スレッドを活用しよう

#random

[参加必須: Member]

• 特定の人・班以外に対しての雑談、告知、なんでも

#music / #video / #programming / #illust / #literature

[参加必須: 所属班] [通知: 班員のみ必須]

- 班ごとの重要な連絡
- 班員全員に伝達すべき内容に限る
- 他班の人もイベントを把握できるよう努める

#m_random / #v_random / #p_random / #i_random / #l_random

[参加必須: 所属班]

• 班ごとの雑談、なんでも

#question

[参加必須: Member]

- サークル全体や運営、Slackに関する質問
- どのチャンネルで発信すればいいか分からない、何か問題が発生したなど

#works

[参加必須: Member]

- 成果·進捗報告
- クリエイティブなことをしたらつぶやこう

#post-katsudon

[発言権: Admin 以上]

- 活動教室BOT
- 活動教室が変更になる10分前に教室番号を通知

#post-events

- サークル内の全てのイベント情報を発信(限定イベント以外)
- イベント開始をお知らせするBOTも稼働

他にもチャンネルはあり自分で作ることもできます

チャンネル作成についての規約があります 明大祭や合宿など期間限定のものも

以上で解説は終わりです

Slack難しそう?と思う方も所詮ただの文字を飛ばすツールと考えてください

分からないことがあれば #question か役職者に聞いてみよう!